
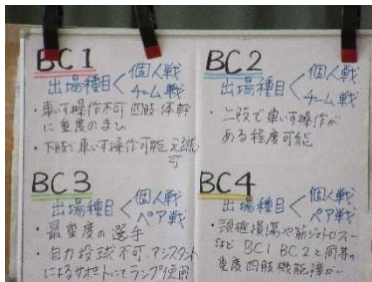





令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

学校名【 新城市立東郷東小学校 】

1 実践テーマ	【 V 】
2 実施対象者	第5学年 27名 第6学年 29名
3 展開の形式	<p>(1) 学校における活動</p> <p>① 教科名 (体 育)</p> <p>② 行事名 ()</p> <p>③ その他 ()</p> <p>(2) 地域における活動</p> <p>① イベント名 ()</p> <p>② その他 ()</p>
4 目 標 (ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・ パラリンピック競技に興味・関心をもち、より身近なものに感じられるようにする。 ・ ボッチャの体験を通して、技能の向上だけでなく戦術の工夫やチームワークの大切さに気づき、競技の魅力について知る。
5 取組内容	<p>(1) 事前学習 東京オリンピック、パラリンピックを振り返り、印象に残った競技を紹介したり、ボッチャの映像を見たりした。</p> <p>(2) ボッチャ体験学習</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>「エンジョイ ボッチャ」の代表、豊橋特別支援学校教諭の鈴木祥子先生に来ていただき、ボッチャの歴史やパラリンピックでのボッチャの紹介をしていただいた。実際に競技をしていた豊橋在住ダニエルさん（車いすの方）も参加してくださり、実際のプレーを間近で見ることができた。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

	<p>準備運動を経て、ボール操作の練習をした。ボールを遠くへ投げたり、思い切り転がしたりして、握った感触や重さを知った。また、決められたエリアにボールを入れたり、的を倒さないように転がしたりするボール操作をゲーム形式で行い楽しんだ。その後、ルールの説明を受け、1コート3チームで対抗戦を行った。</p>  <p>(3) 事後学習 講師の方からいただいたカードに体験学習の振り返りを記入して発表することで、友達とその思いを共有することができた。 3年生の国語の教材にポッチャが紹介されているので、自分たちが体験したことを3年生に伝達する学習を計画した。(12月に実践する予定)</p>
<p>6 主な成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピック競技について知ることによって、その歴史や意義について興味をもつことができた。 ・ブラジル代表選手と練習をしていたダニエルさんが一緒に参加してくださったことで、ポッチャという競技への興味や関心が高まり、より印象に残るものとなった。また、技能だけではなく戦術やチームとしての工夫が必要なことにも気付くことができた。 ・レクリエーションゲームとしてのポッチャ体験であったので、ルールが簡単で子どもたちもすぐにゲームを楽しむことができた。審判も自分たちで行い、勝敗の決め方や得点のつけ方など仲間と確認しながら自主的に運営することができた。
<p>7 実践において工夫した点(事業の特色)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・東京パラリンピックが開催されたので、その競技を視聴することを促したり、学級でポッチャ競技を映像で見てパラリンピック、オリンピックを振り返ったりし、種目への関心を高めた。 ・実際のコートはバドミントンコートと同じ大きさだが、コートを小さめにしてコート数を増やし、同時に大勢が競技を楽しめるようにした。
<p>8 主な課題等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・戦術を考える楽しさを感じるのには十分でなかった。自分のボールをジャックボールに近づけることだけに夢中になっている児童も多くいた。活動時間がもう少しあるとよかった。 ・レクリエーションゲームとして親しむことはできるが、運動量が少ないので単元として体育学習に取り入れることは難しい。 ・道具が高価で購入が難しい。地域の施設で借りることはできるが、数が少ないので活動を充実させるのには不十分である。
<p>9 来年度以降の実施予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学級活動やクラブ活動など特別活動の一環としてポッチャ体験を取り入れる。 ・保護者に紹介する機会を設け、地域のレクリエーションゲームとして取り入れることはできないか提案をする。